

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

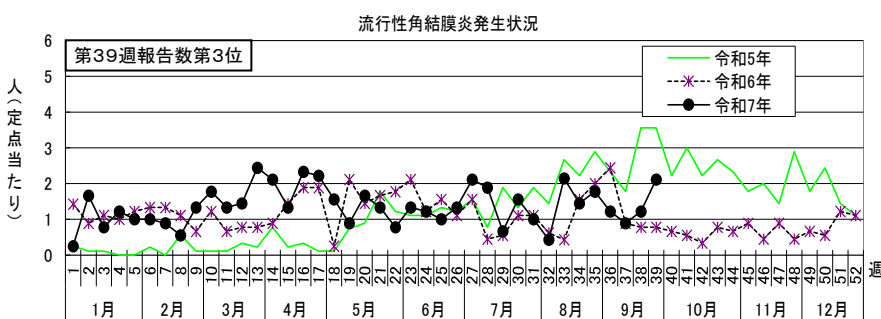
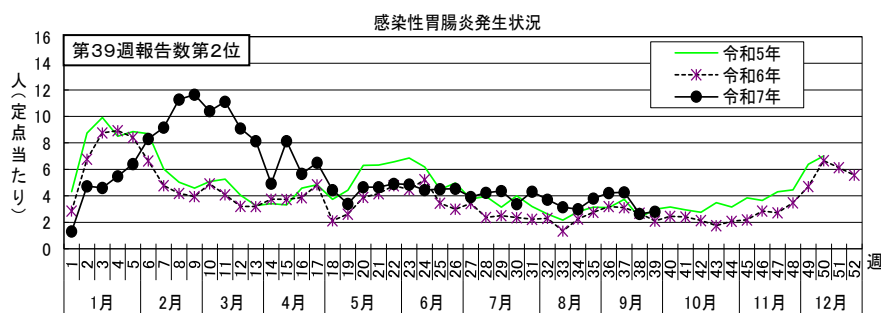
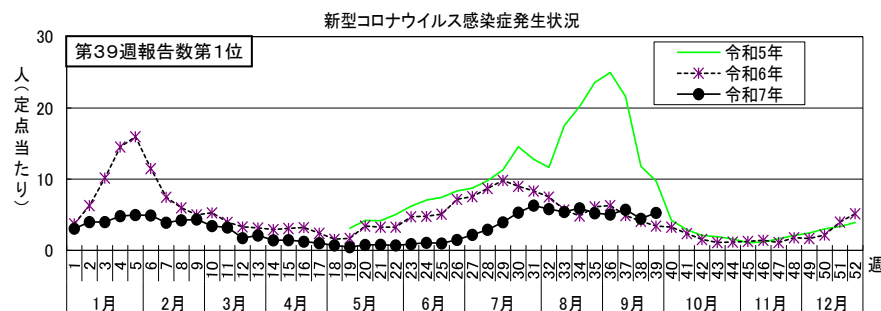
令和7年9月22日（月）～令和7年9月28日（日）〔令和7年第39週〕の感染症発生状況

第39週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1）新型コロナウイルス感染症 2）感染性胃腸炎 3）流行性角結膜炎でした。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は5.27人と前週（4.43人）から横ばいでした。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は2.81人と前週（2.65人）から横ばいで、例年より高いレベルで推移しています。

流行性角結膜炎の定点当たり患者報告数は2.11人と前週（1.22人）から増加し、例年より高いレベルで推移しています。

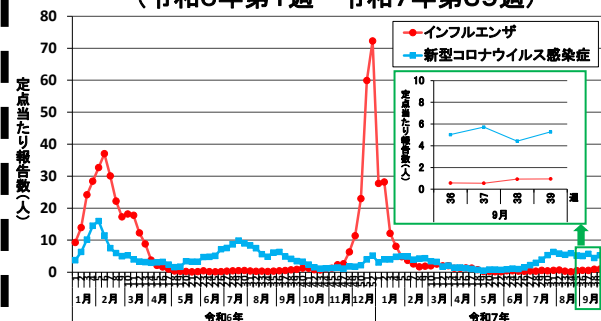


高齢者対象のインフルエンザ及び新型コロナワクチン定期接種を開始！

川崎市では、令和7年10月1日から川崎市内に住民登録がある高齢者を対象にインフルエンザ及び新型コロナワクチンの定期予防接種を開始します。どちらも実施期間や接種を受けられる医療機関等が決まっているため、詳細を確認の上、接種を御検討ください。

なお、川崎市における令和7年第39週（9月22日～28日）のインフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は、各0.95人、5.27人と急激な増加はみられていませんが、いずれの疾患も11月頃から報告数が増加する傾向がみられます。重症化を防ぐため、希望される方は早めに接種をしましょう。

川崎市におけるインフルエンザ及び 新型コロナウイルス感染症定点当たり報告数 (令和6年第1週～令和7年第39週)



高齢者を対象としたインフルエンザ及び 新型コロナワクチンの定期予防接種

	インフルエンザワクチン	新型コロナワクチン
対象者	川崎市内に住民登録のある方で、次の①又は②に該当する方 ①接種日に65歳以上の方 ②接種日に60歳～64歳の方 ・心臓、腎臓、呼吸器の機能障害（障害1級程度）を有する方 ・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害（障害1級程度）を有する方	川崎市内に住民登録のある方で、次の①又は②に該当する方 ①接種日に65歳以上の方 ②接種日に60歳～64歳の方 ・心臓、腎臓、呼吸器の機能障害（障害1級程度）を有する方 ・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害（障害1級程度）を有する方
実施期間	令和7年10月1日から 令和8年1月31日	令和7年10月1日から 令和8年2月28日
回数	実施期間内に1回	
費用	2,300円	7,000円
接種場所	令和7年度川崎市個別協力医療機関※ ※詳細は川崎市ホームページをご覧ください。	